



2023年2月14日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 グ ル メ 杵 屋  
代 表 者 名 代表執行役社長 CEO 棕 本 充 士  
( コ ー ド 番 号 9 8 5 0 東 証 プ ラ イ ム )  
本 社 所 在 地 大阪市住之江区北加賀屋三丁目4番7号  
問 合 せ 先 責任者役職名 管理部担当執行役 CFO  
氏 名 藤 本 昌 信  
電 話 0 6 - 6 6 8 3 - 1 2 2 2 (代)

## 2023年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年2月14日開催の取締役会において、2022年5月13日に公表いたしました2023年3月期連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)を下記のとおり修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 2023年3月期連結業績予想値の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	32,501	126	96	119	5.25円
今 回 修 正 予 想 (B)	30,070	△393	△509	△1,126	△49.25円
増 減 額 (B-A)	△2,430	△519	△605	△1,246	—
増 減 率 (%)	△7.5%	—	—	—	—
(参 考) 前 期 実 績 (2022年3月期)	23,271	△2,243	△2,289	513	22.56円

#### 2. 業績予想修正の理由

2023年3月期の期初におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響がワクチン接種の進捗により穏やかに収束に向かうものと想定しておりました。しかしながら、売上高につきましては、7月以降の新型コロナウイルス感染症の再拡大により、繁忙期の売上高が期初の想定を下回る水準となったこと、また、機内食事業においては、航空会社の大幅な減便が長引いていること等により、前回予想を下回る見込みとなりました。利益面につきましては、売上高の減収に加えて、ウクライナ情勢の長期化や急激な円安等の影響による原材料費やエネルギー価格等の高騰が影響し、季節品であるおせちの製造販売についても、売上高は増加したものの、原材料費の高騰が響き利益を圧迫しております。また、親会社株主に帰属する当期純利益については、機内食事業において新型コロナウイルス感染症による損失を特別損失に計上したこと等もあり、前回予想を大きく下回る見込みとなりました。

(注) 上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上